

ホットボンド® HB-45

このたびは **goot** ホットボンド® をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
 本品の説明をよく読んで正しくお使いください。

警告

- 使用中のノズル先端部と溶け出した接着剤は高温ですので冷めるまでさわらないでください。ヤケドします。
- 燃えやすい物の近くで使用しないでください。火災の原因になります。
- 本品は、使用条件や接着面の材質によって接着強度が異なり、材質によっては接着面が溶解します。
- 温度が高くなる恐れのある場所への接着はしないでください。接着力が低下したり、軟化したりします。
- 強度を必要とする接着は他の方法で接着を行ってください。
- ホットスティックを本品に補充する際にノズル先から溶けたスティックが飛び出しヤケドをする恐れがあります。必ず作業台(パレット)の上でノズル先を下に向けて補充してください。
- 電源コードにキズ、損傷等がある場合は火災、感電等の危険がありますのですぐに使用を中止してください。



注意

- 火災・ヤケド防止のため、必ず作業台を使用してください。
- ヤケド防止のため、必ず長袖作業衣、エプロン、軍手等の保護具を着用してください。
- 危険ですから小さな子どものそばでは使用しないでください。また、使用後はいたずら防止のため、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 定格以上の電圧を加えないでください。ヒーターが過熱し、火災の危険があります。
- 風呂場など、水分や湿気が多い場所では絶対に使用しないでください。感電する恐れがあります。
- プラグはコンセントの電流定格を確かめてから、根元まで差し込んでください。使用后、または一時使用を中断する時は必ずプラグをコンセントから抜いてください。コードではなく、必ずプラグの頭をつまんで抜いてください。
- 分解しないでください。



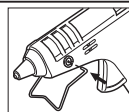
ホットボンドの特長

- **接着材質**
 木・紙・布・皮革等の補修、充填、接着。プラスチック・金属・陶器・ガラス等の仮止めができます。
 ※テフロン・シリコンゴムは接着できません。
- **作業性**
 接着約10秒、完全硬化まで約1分～4分のスピード接着で作業がスムーズに行えます。(接着する材質・吐出した量によって若干変化します。)
 接着面が凹凸している素材の接着に適しています。硬化後も柔軟性がありますので、柔らかな素材の接着にも適しています。
- **用途**
 カントリードールの作成 / ドライフラワーのアレンジメント / ぬいぐるみの製作・補修 / 靴・カバンへの装飾 / ラッピング・梱包作業 / 木工製品の作成・修理など
- **専用スティックの特長**
 専用スティックは溶剤を含まない100%固形分ですので、取り扱い及び保存が簡単です。豊富なカラーバリエーションで接着以外にも幅広くご利用頂けます。
- **本体仕様**：型番：HB-45、電圧 / 定格：100V / 7W、安全ヒューズ内蔵、ノズル温度：160℃、発熱体：PTC ヒーター、スティック径：φ7mm

開封後、パッケージ台紙は取り扱い説明書として大切に保管してください。

使用前の注意点

- ホットボンド専用以外でのスティックをお使いになりまして故障の原因になることがあります。● 接着する箇所のゴミや汚れ・油等は必ず除去してから接着してください。● 使用前にスタンド(付属品)を図のように取り付けておきましょう。



使用方法

1. 専用スティックを本体の挿入口へ差し込み、電源プラグをコンセントに差し込んでください。5～6分後には温度が上昇し、スティックが溶け使用可能になります。
2. 押し出したい部分にノズルを向け、トリガーを引いて溶けたスティックを押し出してください。溶けたスティックは数秒で硬化してきますので素早く接着しましょう。
3. 送り歯にスティックがない場合、トリガーを引いても出ません。挿入口からスティックを補充してください。スティックは突きあたるまでしっかり差し込んでください。

使用中の注意点

- 一度挿入したホットスティックは使用中、使用後にかかわらず絶対に抜き取らないでください。故障の原因となります。
- ホットスティックの硬化速度は接着面の素材や吐出する量により多少変化します。
- 使用中、本体を置く場合は、付属のスタンドを使用しノズルが斜め下を向くようにして下さい。ノズルを上に向けてたり、横にしたまま放置しますと溶けたホットスティックが逆流し、故障の原因となります。
- 使用中、高温のホットスティックがノズル先から溶け落ちます。ひざの上での作業やノズルを上に向けての作業、またスティックの補充を行わないでください。必要に応じた保護具を必ず使用してください。
- 連続で使用中心トリガーが重くなった場合は10秒程度休ませると、動きがスムーズになります。無理にトリガーを引き続けると故障します。トリガーが動かなくなった場合は、スティックが溶けるまで4～5分程度休ませスムーズに動くことを確認後、使用してください。
- ホットボンドの電源を入れたまま放置するとスティックが挿入口で軟化し、送らなくなる場合があります。その場合、一度電源を切って冷まして再度使用してください。それでも出ない場合は、軟化したスティックを挿入口付近で切り取り、新しいスティックを入れてください。
- 収納はノズル部が充分冷えたのを確認してから行ってください。火傷や火災の原因になります。
- 衣服に付いたホットボンドは取ることが出来ません。
- 色を変更する際、ホットボンド本体の構造上、色が混じり合います。明るい色用と濃い色用の2台のホットボンド本体をご用意されるとホットスティックを節約できます。ひんぱんに色替がされる場合は、指押タイプ HB-25 と専用のスティッククリーナー HB-21C (押し棒) をお使いください。
- オプション(別売)として、細かい作業がはかどるスティックパレット HB-1 (作業用マット)、より作業しやすい専用スタンド HB-6 をお使いになると便利です。



溶けたスティックが逆流した場合

溶け出したスティックが固まってからピンセットなどで取り除いてください。



HB-45



4 975205 411462